

別記第2号様式

随意契約結果一覧

契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額 (円)	契約の相手方を選定した理由	摘要
令和4年度 (2022年度) 若年性認知症総合 支援事業委託 業務	令和4年 (2022年)5月27 日	特定非営利活動法人 北海道若 年認知症の人と家族の会 札幌市中央区北3条西7丁目 1	3,135,296	<p>&lt;選考基準&gt;</p> <p>(1) 国の研修センターによる養成研修を修了した若年性認知症支援コーディネイターを擁し、若年性認知症支援についての実績がある機関・団体・専門家等であること。</p> <p>(2) 若年性認知症に特化した支援が行える体制を有し、かつ、個別相談への対応のみならず、市町村支援や普及啓発・理解促進も一体的に行えること。</p> <p>(3) 道内に複数の支部を持ち、各地域における相談支援や研修会の開催等を効率的かつ円滑に行えること。</p> <p>&lt;選考理由&gt;</p> <p>上記の選考基準を満たすのは、若年性認知症支援コーディネイターが在籍し、若年性認知症に特化した支援実績があり、各地域における研修・講義や普及啓発も併せて一体的に実施できる体制を持ち、道内各地に複数の支部を有する「(特非)北海道若年認知症の人と家族の会」のみである。</p> <p>&lt;契約方法の根拠&gt;</p> <p>地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 北海道財務規則運用方針第3節関係1の(18)</p>	

注1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。

2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。

3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。

4 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。

5 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。

# 入札参加者指名選考過程等一覧表

1 指名選考委員会開催年月日 令和4年2月4日 10時00分から12時10分まで

2 指名選考委員会開催場所 道庁本庁舎6階 保健福祉部 少子高齢化対策監室

### 3 委員の出席状況

委員長	保健福祉部長	三瓶 徹	出・欠
委員	少子高齢化対策監	京谷 栄一	出・欠
委員	次長	鈴木 一博	出・欠
委員	地域医療推進局長	岡本 收司	出・欠
委員	健康安全局長	古郡 修	出・欠
委員	感染症対策局長	佐賀井 祐一	出・欠
委員	福祉局長	渋谷 文代	出・欠
委員	高齢者支援局長	吉田 充	出・欠
委員	子ども未来推進局長	竹澤 孝夫	出・欠
委員	技監	廣島 孝	出・欠
委員	総務課長	板垣 臣昭	出・欠

### 4 説明員等の状況

説明員	介護運営担当課長 杉本 曜子
補助者	
補助者	

書記	総務課課長補佐 佐々木 隆行
----	----------------

5 指名選考過程等 令和4年2月4日開催分 高齢者保健福祉課 所管

契約の名称	契約の種類	指名選考基準	指名候補者数	議決の状況	指名者数	摘要
若年性認知症総合支援事業委託業務	委託	/	1人	全会一致	1人	
<p>【随意契約】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法施行令第167条の2第1項第2号</li> <li>・北海道財務規則運用方針第3節関係1の(18)</li> </ul>						

- 注 1 「契約の名称」は、必要に応じ、事業名、地区名、工区等を付記する。  
 2 「契約の種類」は、一般土木、測量、物品購入等とする。  
 3 「指名選考基準」欄は、指名選考基準(A～G)に基づき、順次絞り込みを行い、その要件を満たしている者の数を記載する。  
 4 「指名者数」欄は、指名選考された者の数を記載する。  
 5 「議決の状況」欄は、指名候補者を決定する際の状況を「全会一致」又は「賛成○人、反対○人」等と記載する。  
 6 この一覧表には、指名選考委員会で審議した随意契約の参加者の指名選考過程についても記載する。